

ゲムシタビンのレジメン





まず・・・

ゲムシタビンってどんな薬？

- **代謝拮抗性抗悪性腫瘍剤**

細胞内に取り込まれると順次リン酸化され、ゲムシタビン二リン酸化物、ゲムシタビン三リン酸化物となり、DNA合成を間接的及び直接的に阻害し、殺細胞作用を示す。

- **点滴時間が短い**

点滴時間30分(プレメディも入れると60分)と短いため患者の負担が少ない

- **副作用の特徴**

骨髄抑制の頻度が高い それ以外の副作用はほかの抗がん剤と比較し少ない



適応症と投与スケジュール

- 胆道癌

GEM($1000\text{mg}/\text{m}^2$): day1, 8, 15 (3投1休)

- 膵臓癌

GS療法

①GEM($1000\text{mg}/\text{m}^2$): day1 day8 TS-1($60\text{mg}/\text{m}^2$): 2投1休

②GEM($1000\text{mg}/\text{m}^2$): day1 day15 TS-1($80\text{mg}/\text{m}^2$): 2投2休

ゲムシタビン単独

GEM($1000\text{mg}/\text{m}^2$): day1, 8, 15 (3投1休)

- 乳癌

GEM($1250\text{mg}/\text{m}^2$): day1 day8 (2投1休)

胆道癌と膵臓癌のGEM単独療法でターミナル患者や高齢者はバイウィークリー(1投1休)で施行することもある

